



# あすなろ通信

4月  
2025年  
4月号  
April



本年度もよろしくお願ひします。  
新しいスタートを切った子どもたちを応援してください。



## 今月の行事

- 8日(火) 小中始業式、小学校入学式
- 9日(水) あすなろ教室の相談開始
- 9日(水) あすなろ教室開室
- 9日(水) 中学校入学式
- ※15日(火) までは登校チャレンジ週間



## 花壇の花々



## 今年度のあすなろ教室スタッフです。よろしくお願ひします！

【室長兼指導員】藤田 裕彦 【指導員】今村 和人・井上 忍・森賀 千尋



### 【室長コラム】

令和7年度がスタートしました。新しい自分で、新しいチャレンジのスタートです。あすなろ教室の子どもたちも、それぞれの場所で、それぞれのスタートを切りました。新しい環境で、不安を抱えながらも、勇気を出して一歩を踏み出しています。

先日雨の日に、傘をさして一人で登校している小学校3年生ぐらいの女の子に出会いました。少しうつむきながら、ゆっくりゆっくり学校へ向かって歩いています。「きっと気持ちがいんどいんだろうなあ」と感じました。でも、一歩ずつ学校へ向かって進んでいます。「このまま自分の道を進めますように！」と祈るような思いでした。

新年度がスタートしてから20日ほどが経過しています。身の回りの環境、生活リズムなどの変化に少しずつ慣れて楽になってきている人もいれば、人との関係や学習に対しての不安が徐々に大きくなってきている人もいます。「不安が募ると人は孤独を感じやすくなる」と言います。孤独になれば、さらに不安が増大します。そんな時、誰かが優しく微笑みかけてくれたら、誰かが声をかけてくれたら、誰かが話を聞いてくれたら、きっと心が軽くなるに違いありません。

私が若い頃、先輩の先生から「励ましには逃してはならない『時』がある」と教えられたことがあります。今こそが、スタートで勇気と力を振り絞ってがんばっている子どもたちに励ましを送らなければならない時かもしれません。スタートダッシュの疲れが出てくる時期でもあります。大人だってしんどい。ですから、子どもたちがしんどくないわけではない。そう考えて、子どもたちへの目配り、気配り、声掛けを忘れないようにしなければなりません。

不安を乗り越えて軌道に乗れば、達成感を味わって自信を持つことができれば、子どもたちは自分の足で前を向いて進むことができます。そして、さらに新たな目標に向かってチャレンジすることができます。それまでの間、必要な子どもに、必要な量の励ましを送り続けようと思います。そして、令和7年度のゴールを共に目指します。



「あすなろ教室」 TEL 0897-37-7474

FAX 0897-32-6822

e-mail asunaro@city.niihama.lg.jp



大目標  
しあわせを見つける